

地域内フイダー系統 事後評価要約版(28年度)

支局 No.	自治体・協議会名		二次評価	※参考付記	
	事業概要	自己評価		第三者評価委員会における 主な委員コメント	
12	犬山市地域公共交通会議 栗栖線、上野線、今井・前原線、楽田東部線、善師野線、内田線 (隔年評価)			<p>コミバス再編にあたり平成27年に市内全町村への回覧等で意見募集を行い、その意見を基にバス停の新設、移設などを反映し、平成28年11月に再編したことを評価します。</p> <p>今後は、市民との協働による利用促進を行いながら、近隣市町と連携を図って広域的な公共交通ネットワークの構築を期待します。</p>	<p>・ 中部様式の1枚目に掲載されたように、路線図がばらばらであること自体が課題。ネットワークを考えればこれらすべての路線が1枚となった図面の作成も必要。</p> <p>・ これまで犬山市は車両台数から運行可能なサービスを提供側から考えてきたが、今後は利用者側のニーズを踏まえ検討してほしい。</p> <p>・ 大型商業施設との連携も考えているか。きつかけが大事である。</p> <p>・ 説明いただいた内容を記載しておいてほしい。</p> <p>・ 犬山市は歴史的なまちづくりとのリンクを考えてほしい。まちなか、郊外など、地区特性に応じたサービスの提供を考えてほしい。</p> <p>・ 公共交通を考えるのであれば網形成計画を策定することで地域に見合った交通体系の確立が期待できる。</p>